

地域をパトロール「こども見守り隊」

児童を狙った凶悪犯罪の防止に努め安全な地域づくりに貢献しようと、鳥取県商工会青年部連合会が「こども見守り隊」を結成しました。用瀬町商工会でも青年部員全13人が参加し同隊を結成。2月5日(月)、用瀬商工会館で結団式が開かれました。各部員の自家用車や営業車に防犯を呼びかけるオリジナルのマグネットシートを貼り付け、児童の登下校時に防犯パトロールを行うなど、商工会員ならではの地域に密着した活動が期待されます。



さじアストロパーク

雪がなくてもアイデアいっぱい

2月11日(日)、「第12回さじアストロパーク雪まつり」が開催されました。今年は暖冬の影響で雪のない「雪まつり」となりましたが、昨年を上回る来場者があり、恒例のイベント「雪像作り大会」の代わりに「重さピッタリ雪玉」などアイデアいっぱいのイベントでにぎわいました。また、佐治町内で収穫されたサツマイモを使った焼きいもが振る舞われ、最後は「星座ビンゴ大会」で締めくくり、盛況のうちに幕を閉じました。



河原あすなろ

河原あすなろを園児が慰問

2月5日(月)、市立西郷保育園の園児12人が「特別養護老人ホーム河原あすなろ」を訪れ、入所者のみなさんと交流しました。園児たちがこの日のために練習を重ねた歌やダンスを披露すると、入所者は「元気でいいなあ」、「かわいい」と言って一緒に歌ったり、手拍子をしたりして楽しみました。また、園児たちは入所者一人一人に、紙コップとストローで作った色とりどりの手作りの花をプレゼント。「いつまでも元気で長生きしてください」と話しかけ、入所者のみなさんを喜ばせました。



市役所本庁舎

リサイクル音頭で楽しく分別

2月13日(火)、本市在住の演歌歌手、高垣広美たかがひろみさんが新しく発売する「リサイクル音頭」をPRしようと竹内市長を表敬訪問しました。リサイクル音頭は幸島王子こうしまおうしさんが作詞、西尾涼子にしおりょうこさんが作曲し、昨年8月に発表されたものを、高垣さんが歌で社会貢献できればとこのほどあらためて収録したものです。「あかん投げたら 缶と希望」などひねりの利いた歌詞を高垣さんがテンポよく歌い上げ、ごみの分別・減量化とリサイクル運動の推進を呼びかけています。



因幡万葉歴史館

情感あふれる版画の世界

1月23日から因幡万葉歴史館で、版画家、谷上一明たにがみかずあきさんの版画展を開催しています。谷上さんは地元の小学校で教鞭をとるかたわら、国府町の文化財や湖山池などをテーマに版画の制作を続けてこられ、来場者は情感あふれる作品一枚一枚を食い入るように眺めていました。版画展は3月18日まで開催していますので、みなさんぜひご来場ください。

